

「農家のパーティネットワーク」トップセールス



1 8月31日(水)、当J Aと秋田市、男鹿市、潟上市で構成する

秋田中央地域地場産品活用促進協議会(通称「農家のパーティネットワーク」)によるトップセールスが、3年ぶりに行われました。ダリアと菊の秋の需要期の前に、東京都中央卸売市場大田市場で当J A産の品質の高さや順調な生育状況などをPRしました。

佐藤広美組合長と穂積志秋田市長、菅原広二男鹿市長、鈴木雄大潟上市長が、管内農業の特徴や生産振興への意気込みなどを、せりの開始前に買参人へ話しました。生産者や秋田県産青果物キャンペーンガール「ミス・フレッシュ秋田」も参加したほか、市場内には当J A産のダリア10品種と菊5品種が展示されました。

佐藤組合長は「育種地と同じ環境で栽培する当J Aのダリアは生花店などからの評価が高く、菊はスマート農業などを活用して生産拡大に励んでいる。ともに今年の生育が順調に進んでおり、これからも当J A産のダリアと菊をご愛顧いただきたい」と呼び掛けました。



2 ……管内産のダリアと菊をPRする佐藤組合長ら



3 ……市場内に展示された当J A産のダリアと菊

NEWS & TOPICS

令和5年度用予約注文の肥料・農薬を選ぶ

8月5日(金)と18日(木)、令和5年度用予約注文書で取り扱う肥料と農薬を選定する会議が、J A秋田なまはげ会館で行われました。価格の高騰が続くなかで、今後の供給量の見通しや、各商品の効果などもふまえて取り扱う品目を選びました。

当J Aの営農経済部、経済課、グリーンセンターや営農センター、担い手支援室の職員らが出席し、これまでの供給実績や現在の在庫数を確認しました。生産コストの負担軽減や生産者への安定供給のため、J A全農あきたやメーカーが除草剤の新商品の効果を解説したほか、営農センターからは防除合理化試験展示圃の状況が報告されました。

効果的な肥料や農薬を選定しました



男鹿中よりそいプラザ感謝祭

8月10日(水)と12日(金)、男鹿中給油所内に設置されている男鹿中よりそいプラザの日頃のご愛顧に感謝して、感謝祭が行われました。来場者に先着で管内産の枝豆がプレゼントされ、J A職員が感謝を伝えながら訪れた人に手渡しました。当日は車で訪れる地域住民が多く、職員は来場者の自動車共済の加入状況を尋ねたり契約内容を共済証書で確認したりしながら、手厚い保障についても話しました。

男鹿中よりそいプラザにはATMが併設されているほか、金融や共済、営農に関する相談や各種提出書類を、支店や営農センターに取り次いでいます。今後ともぜひお立ち寄りください。

共済の保障内容などを話すJ A職員と地域住民

